

ひながっ子だより

No.18

なかまとつながるひながっ子

◇6年生～修学旅行「思い出いっぱいの2日間」～



10月31日(木)、雲一つない秋晴れのもと、99名全員がそろって修学旅行に出発しました。まず、神戸市に入り、人と防災未来センターと震災メモリアルパークを見学しました。阪神淡路大震災の再現映像やさまざまな資料、震災当時の被害の爪あとを目の当たりにして、改めて震災の恐ろしさを痛感しました。その後は京都市に向かい、最後の見学地である銀閣で、趣きのある銀閣ときれいに整えられた庭を見学しました。ホテルに到着したころは、辺りは薄暗くなっていました。ホテルでは漆器の絵付け体験を行いました。初めに指導者の方から漆器のすばらしさ等についてお話がありました。その後、一人一人選んであった漆器に筆でいねいに色を付けていき、世界に一つしかない漆器を完成させました。

11月1日(金)、修学旅行2日目です。まず向かったのは金閣で、開門して中に入ると朝日を浴びて金色に輝く金閣が目にと飛び込んできて、その美しさに子どもたちも思わず見とれていました。次に向かったのは、二条城です。うぐいす張りの廊下のキュッキュツという音に耳を傾けながら、広い部屋と歴史を感じさせる襖絵等を見学しました。その後は清水寺に向かい、各学級で清水寺の見学を行った後、音羽の滝の所からは班別行動となり、清水坂や三年坂、二年坂の両側に並ぶお土産を回ってたくさんのお土産を買っていました。チェックポイントを通過して駐車場に集合するころには、手にいっぱいのお土産を持っていました。駐車場を出発し、予定より少し遅れて学校に到着し、あっという間の、思い出いっぱいの2日間が終わりました。子どもたちが全員元気で学校に帰って来られたのが一番のお土産だと思います。

◇4年生～心をつに！「日永ふれあい文化祭」での合唱～



11月4日(月)、泊山小学校で「日永ふれあい文化祭」が行われました。体育館のステージ発表では、4年生が合唱を披露しました。4年生全員参加とはいきませんでしたでしたが、参加できなかった子の分までがんばって歌うことができました。1曲目は「夢の世界を」という曲で、しっとりとした歌声で歌い切りました。2曲目は「LET'S GO!いいことあるさ-GO WEST-」という曲で、1曲目とは一転してパフォーマンスを入れて元気一杯に歌いました。「歌声に感動した」といううれしい声もいただきました。



せんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちようさ とうたつどけんさ けっか
 ◇「全国学力・学習状況調査」, 「到達度検査(CRT)」の結果より

- 4月24日(水)に、6年生が全国学力・学習状況調査を、4・5年生が「到達度検査(CRT)」を、それぞれ国語、算数の2教科で実施しました。全国学力調査も到達度検査(CRT)も、一人一人の結果については、すでに個人票としてお渡ししてありますので、その結果をもとにして強みをさらに伸ばすとともに弱みを克服していけるように取り組を継続して欲しいと思います。
- 学校として、結果から見えてきたことをふまえ、下記のような取組を重点として進めていきます。

【学力の状況】

- 基礎的・基本的な力は定着してきているものの、持っている知識を活用して問題や課題を解いたり、自分の考えを整理して書いたり話したりする力に弱さがある。

【学習・生活の状況】

- 基本的な生活習慣(睡眠, 朝食等)はこれまでの取組の成果が表れ、身につけてきている。
- 規範意識, 自尊心, 将来観, 達成感は高い傾向にある。
- 宿題以外の家庭学習に取り組む割合が増加傾向にある。
- 読書習慣が身につけている割合が低い。しかし、昨年度より改善は見られる。

【具体的な取組】

※ねばり強く学習に取り組む姿勢を大切にしていきます

1 「学び合い」のある授業の推進

- 相手の思いや考えをよく聴き、自分の思いや考えをもとに比べたり伝えたりすることを大切にして授業を進めます。

2 重点単元の設定

- 算数科で各学期1単元を重点単元に設定し、指導者を複数配置して指導形態や指導方法を工夫し、きめ細かな指導により学習内容の定着を図ります。

3 言語活動の充実

- 授業の終わりにノート等に学習の振り返りを書かせ、学んだことを整理させます。
- 日記・作文・短文づくり等で字数制限を設け、考えをまとめて書く力をつけます。
- スピーチや音読活動を取り入れます。
- 語彙を豊かにするために、国語辞典の活用を習慣化します。

4 読書活動の充実

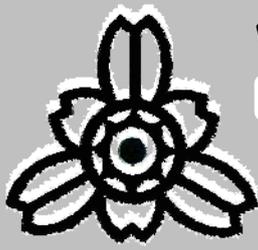
- 読書週間の取組や朝の読書のさせ方を工夫して、読書への興味・関心を高めます。

5 家庭学習の手引き(10月配付)の周知と「プラスワン」の充実

- 家庭学習の手引きをもとに、「プラスワン」の取組の充実を図ります。

ひながしやうがっこう

日永小学校のホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/hinaga>



ひながっ子だより

なかまとつながるひながっ子

◇盛りだくさんの1日～授業参観、人権講演会、緊急引渡し訓練等～



11月9日（土）は土曜参観でした。親子登校をしていただくようお願いしたところ、早朝よりたくさんのお保護者のみなさんが集団登校に付き添って来校くださいました。

1限目、4限目、5限目と授業公開を行いました。どの時間帯もたくさんのお保護者のみなさんに参観いただきました。体育館ではダンスや合唱の発表、教室では国語や算数の少人数授業などを見ていただきました。また、授業公開の1コマで道徳や総合的な学習の時間に、友達をはじめまわりの人を大切にする心を育むことなどをねらい、全校で人権学習に取り組みました。教室の中やろうか、ワークスペースからじっと見守るお保護者のみなさんの視線の先には、いつも以上に張り切って学習する子どもたちの姿がありました。子どもたちの近くに寄り添いながら、活動を見守っていただいているお保護者の姿も見られました。地区懇談会は体育館や多目的ホールなど会場を分かれて行われました。子どもの登下校について、現状や課題等が話し合われました。人権講演会は、G-Up Coaching 代表の葛巻直樹さんを講師にお招きし、「子どもが主役で大人はコーチ」という演題で開催されました。子どもの人権に視点を当て、「子育て」を支援していくための大切なポイントを分かりやすく説明してくださいました。東海地震予知情報等が発令された場合に備えて、緊急時児童引渡し訓練を行いました。今回は引渡しの際の手順等を覚えていただくことをねらいとしましたが、万一、発令があった場合には、速やかに引渡しができますようご協力をお願いします。体育館ではPTAバザーが行われました。15時のオープンを待つ長蛇の列ができていました。バザーが始まると、各ブースには人だかりの山ができていました。

盛りだくさんの1日で、PTA役員のおみなさんには朝から夕方までたいへんお世話になりました。



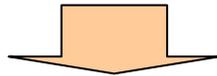


◇「新体力テスト」の結果より

5月に新体力テストを実施し、5年生以外は50m走、反復横跳び、立ち幅跳び、上体起こしの4種目を、5年生はさらにソフトボール投げ、握力、長座体前屈、シャトルランの4種目を加えて計8種目を行いました。その結果からわかった体力の状況と今後の取組については、下記の通りです。

【体力の状況】

- ・ 全国及び三重県の平均値を下回っている種目が多い。特に、上体起こし、反復横跳びでは男女ともにほとんどの学年で下回っている。
- ・ 50m走は、全国及び三重県の平均値と比べて男女ともあまり差はない。
- ・ 日常的に運動に積極的に取り組む子どもとそうでない子どもの2極化が見られる。



【具体的な取組】

※ 筋力、敏捷性、跳躍力等の向上をめざします

1 5分間運動を取り入れた体育授業の推進

- ・ 授業のはじめや単元として5分間運動を取り入れ、楽しみながら継続的に体力向上をめざします。

2 運動量を確保した体育授業の推進

- ・ 場づくりを工夫し、いっぱい汗をかくくらいの運動量を確保して、思い切り体を動かす喜びを味わわせます。

3 体育的行事の充実

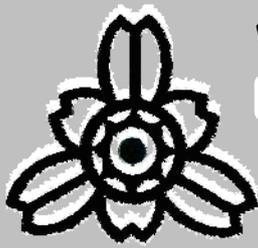
- ・ 業間かけ足や持久走記録会、長縄集会などの体育的行事の充実を図ります。

4 休み時間の外遊びの推進

- ・ 朝や20分休みは、できるかぎり運動場へ出て体を動かすように子どもたちに働きかけます。



体力の向上は学校の取組だけではなかなか成果が上がりません。子どもたちに日常的に運動に親しむ習慣が身につくよう、ご家庭でも働きかけをお願いします。



ひながっ子だより

No.20

なかまとつながるひながっ子

◇6年生～♪♪心を一つにして歌った三泗音楽会♪♪～



くれました。客席に戻った子どもたちの顔は満足感であふれているようでした。

15日(金)に6年生が三泗音楽会に出場しました。出番は11番目で、待つ時間が長く緊張も高まっていたことでしょう。しかし、ステージに立ってスポットライトを浴びた6年生からは、体全体で歌っている感じが伝わってきて、心を一つにしたすばらしい歌声とハーモニーを館内に響かせて

◇「業間かけ足」始まる



18日(月)から業間かけ足が始まりました。12月4日・5日の持久走記録会に向けて、20分休みに毎日行います。5分間一生懸命走る子どもたちの姿を見るのはとても心地よいものです。22日(金)、26日(火)には試走を行い、ペアでお互いの1周ごとのタイムを記録し合いました。持久走記録会までにタイムが少しでも縮むように練習をがんばってほしいと思います。

◇1年生～学級園でとれたサツマイモを用いて～



また、各学級で順番にサツマイモをふかし芋にして食べました。私も一口いただきましたが、甘くておいしかったです。子どもたちは一人一人指導者の支援を受けながら、包丁を使って上手にサツマイモを切っていました。自分たちで育てたサツマイモの味はきっと最高だったでしょう。

1年生がクレパスを使って学級園で収穫したサツマイモの絵を新聞紙にかき、絵の具で色を塗っていました。サツマイモをかくときは、サツマイモを持ち上げたり触ったりして、感触を確かめている子もいました。サツマイモの絵はまわりを手でちぎり、色画用紙に貼って絵手紙風に仕上げました。





◇ゲストティーチャー大活躍！



2年生は生活科で「日なが☆もの知りはかせになろう」という活動をしています。19日(火)は四日市観光ボランティアガイドの方をゲストティーチャーにお招きし、白髭神社のもの知りはかせをめざすグループが白髭神社についてのお話をいろいろ聞いたり質問をしたりして、もの知りはかせに一步近づくことができました。22日(金)は六呂見町のもの知りはかせをめざすグループが六呂見町自治会長さんをゲストティーチャーにお招きし、六呂見町の公民館や公園、お寺へ行って見たり聞いたりしたことをもとに疑問に残っていることを質問して自治会長さんに答えていただきました。

3年生の「総合」で、14日(木)・18日(月)に分かれて、3日に開館した東海道・日永郷土資料館と追分の鳥居の見学に行きました。いくつかのグループに分かれて、日永郷土史研究会の方々から東海道について話を聞いたり昔のくらしの道具を見学したりしました。カードに一生懸命メモをとる子どもたちの姿が見られました。

5年生の「総合」で、21日(木)は四日市公害の語り部3名に来校いただき、四日市公害について学習を進めてきた中で疑問に思ったことなどを質問して答えていただくという活動を行いました。四日市公害裁判への取組の苦労やぜんそくの苦しみなど、語り部の方のお話からは熱い思いが伝わってきました。

6年生の「総合」で、8日(金)は、主任児童委員さんに来校いただき、仕事についての説明や仕事を始めたきっかけ、やりがいなどについて話を聞きました。「まずはやってみよう」ということから始められた前向きな姿勢等から、子どもたちは多くを学んだことでしょう。21日(木)は人権擁護委員2名に来校いただき、「人権教室」を行いました。初めに人権養護委員の仕事についての説明があり、その後、過去にあったいじめの事例をもとに、いじめを許さない心を持つことの大切さや障害を持った方の事例をもとに、「人の見方」についてのお話がありました。